

【記入例3 講演会等の講師を委嘱する場合】

参考様式

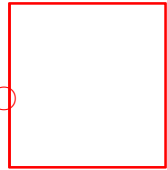
原則、20日前までに依頼してください。

公法島第111号
令和〇年〇月〇日

兼業依頼状（兼業許可申請書・兼業許可書）

公立大学法人島根県立大学 理事長 様

所在地 〇〇県〇〇市〇〇
名称 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
代表者 〇〇長 〇〇〇〇



下記のとおり、貴法人の役職員に兼業を依頼します。
記

- 1 依頼する役職員の所属及び氏名
松江キャンパス 教授 〇〇〇〇
- 2 依頼する内容（職名、職務内容、常勤と非常勤の別及び勤務場所）
市民を対象として開催する〇〇講演会の講師
〇〇会館
- 3 新規・継続の別
新規
- 4 兼業に従事する期間及び実時間（1日当たりの時間及び年間従事時間を記載）
令和〇年〇月〇日の15時から17時まで
- 5 報酬の有無及び額
有り 1回8,500円
- 6 旅費の支給の有無
有り
- 7 回答文書の送付方法
 FAXのみ（FAX番号 〇〇〇〇〇〇〇〇） 要郵送 ※返信用封筒を同封
- 8 担当者氏名及び連絡先
〇〇課 〇〇〇〇 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

依頼内容に関する参考資料があれば添付して下さい。

「報酬」とは給与、手当、報酬、謝礼等の名称を問わず、勤務の対価としての性質を持つものであり、交通費、食事代など実費弁償は含まれません。

以下の記入欄は裏面の記載となっても差し支えありません。

郵送を希望する場合には、必ず返信用封筒を同封してください。（同封されない場合にはFAXで回答することがあります。）

以下、本学の記入欄につき、依頼者の記入は不要です（本欄が裏面に印字されても差し支えありません）

【事務局記入欄】

上記の兼業依頼について、差し支えありません。

年 月 日

公立大学法人島根県立大学 理事長

上記のとおり依頼がありましたので、申請書欄に記入の上、事務局に提出してください。

【職員記入欄】

兼業許可申請書

私は、上記のとおり、公立大学法人島根県立大学職員兼業規程（平成19年4月1日規程第20号）第4条第1項許可基準を満たし、かつ同条第2項及び第5条に違反しない兼業に従事したいので、許可されるよう申請します。

年 月 日

職 名

氏 名

印

公立大学法人島根県立大学理事長 様

【事務局記入欄】

兼業を許可する。

ただし、許可基準等を満たさなくなった場合には、公立大学法人島根県立大学職員兼業規程（平成19年4月1日規程第20号）第6条の規定により、許可を取り消す場合がある。

年 月 日

公立大学法人島根県立大学 理事長【公印省略】

【事務局決裁欄】

理事長 ※浜田C	理事 (副学長)	学部長	学科長	事務局長 事務部長	総務課長 管理課長		担当者

(合議)
浜田C
教員以外の申請の場合